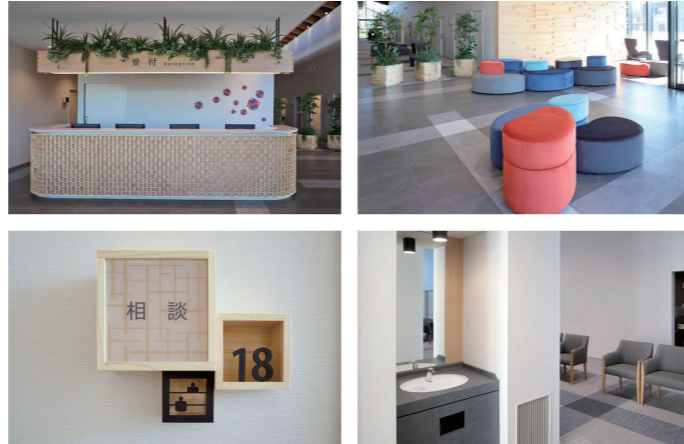


岐阜健康管理センター 大垣健診プラザ



外観

健康診断特化型施設「大垣健診プラザ」は、2022(令和4)年、岐阜県大垣市にオープン。ガラス張りのファサードは、明るく開放的な空間を作り出している。



内観

内観は、岐阜県産材や大垣市の特産である「ひのき柎」を内装のアクセントとして随所に施した、温かみのある空間。また健診を待つスペースには、いつでも手洗いが行えるよう洗面器を設置している。

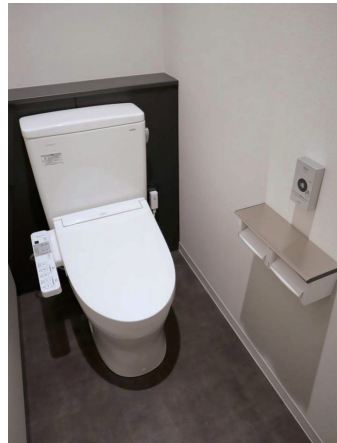
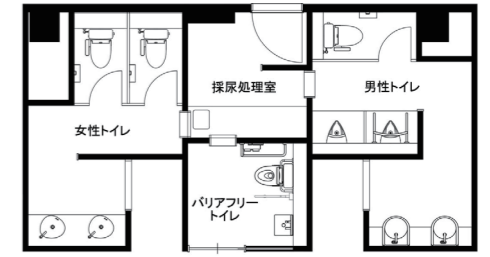


男性トイレ



トイレのサインも「柎」を用いたユニークなデザイン。洗面コーナーには、非接触で手洗いができるように自動水栓を採用。手荷物配慮として、洗面コーナーの壁にフックを設置している。

トイレ・更衣室図面



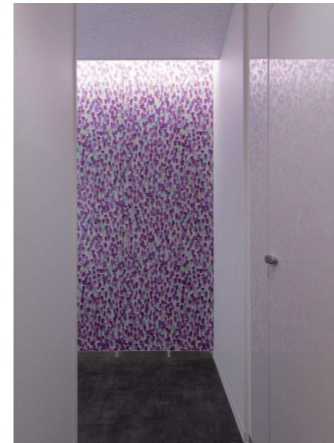
男性トイレ

大便器ブースには、非接触で洗浄ができるセンサースイッチを採用。小便器は、床の清掃性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を設置し、半透明の間仕切りを天井まで立上げ、プライバシーに配慮している。

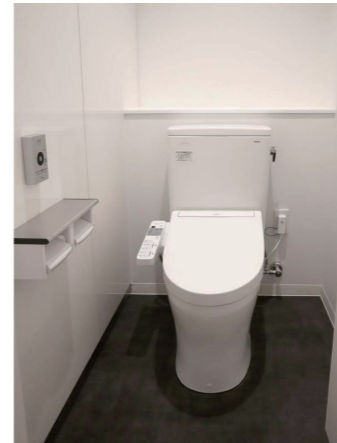


女性トイレ

女性トイレの洗面コーナーには、非対称の有機的なフォルムが特徴のベッセル式洗面器を採用、鏡のデザインも調和させている。利用者の手荷物に配慮し、両サイドにフックを設置している。



女性トイレ



女性トイレも同様に、非接触で洗浄ができるセンサースイッチを採用。またブース壁を天井まで立上げ、プライバシーに配慮している。

水まわりの特長

建物の特徴

「大垣健診プラザ」は、受診者の気持ちに寄り添う健診を目指して2022(令和4)年11月に、岐阜県大垣市にオープン。予防医学の観点から主に健康診断事業を展開する一般財団法人岐阜健康管理センターによる健康診断特化型施設である。個人はもとより、法人・団体にも向けた多彩な健康診断メニューを実施、大垣市国民健康保険による特定健診の実施も委託され、健診のDX化や最新の検査機器を導入した新時代の健診拠点となっている。青空に映える開放的な大窓づくりの建屋に、木質をふんだんに使用した内装で、明るく広い快適な空間となっている。また、随所に全国の8割を生産する大垣の特産である「ひのき柎」をモチーフとして使用。地域に根ざした、親しみやすい健診施設となっている。

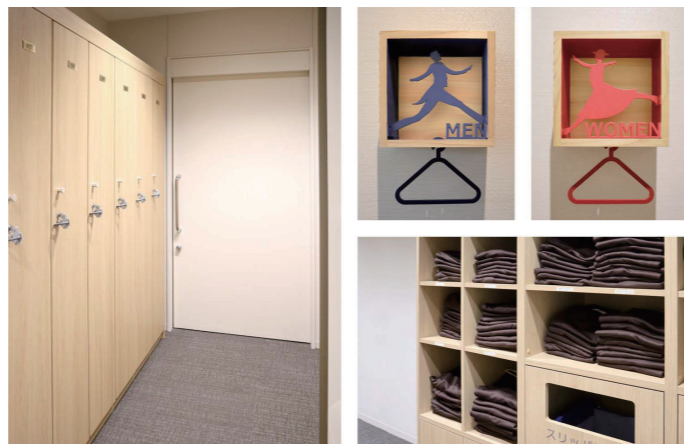
トイレの特長

健康診断を受ける際の緊張をほぐしてくれるような、明るく温かみのある空間。健診を待つためのスペースには、洗面器が設置されており、いつでも手洗いができるよう配慮されている。採尿処理室に隣接したトイレでは、男性、女性、バリアフリーのそれぞれのトイレから採尿カップを集めることができるよう工夫したレイアウトとしている。また、衛生面に配慮して、大便器の洗浄は非接触でおこなえるセンサースイッチを採用。さらに、女性トイレおよび更衣室内には、意匠性の高いベッセル洗面器や内装を設え、受診に対する「不安」を「明るく気持ち」にしてくれる配慮がなされている。



バリアフリートイレ

さまざまな利用者を想定し、バリアフリートイレを設置。バリアフリートイレ内からも採尿カップが提出できるように配慮されている。



更衣室

企業の健診やレディースデーなどの際、利用者の男女比変動に対応するため、ロッカールームの一部は男女可変できるようにしている。



女性更衣室



女性更衣室内には、健診時の不安を取り除くような設えで、大きな鏡を備えたグルーミングスペース(スタイリングコーナー)を設置。洗面器も完備している。

建築概要

名称	岐阜健康管理センター 大垣健診プラザ
所在地	岐阜県大垣市大井3-21-9
施主	一般財団法人 岐阜健康管理センター
設計	清水建設株式会社 名古屋支店 一級建築士事務所
施工	清水建設株式会社 名古屋支店
竣工年月	2022年10月
敷地面積	3,235.60㎡
建築面積	978.03㎡
延床面積	965.53㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上1階
おもなTOTO使用機器	
パブリックコンパクト便器・タンク式:CS597BS+SH596BAR	
ウォシュレットP:TCF589AE	
ウォシュレットPS(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5554AUPR	
柎付二連紙巻器:YH702/自動洗浄小便器:UFS900R	
ハイドロセラ・フロアPU:AB680系/洗面器:LS903、L830CRU	
台付自動水栓:TENA40AH	